

平成 23 年 7 月 22 日

各 位

会 社 名 東京センチュリーリース株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 浅 田 俊 一
(コード番号 8439 東証 1 部)
問 合 せ 先 広 報 I R 室 長 正 円 雅 章
(T E L 03-5209-6710)

ProPlus シリーズのクラウドサービスによる提供について

当社は、株式会社プロシップ（本社：東京都文京区、代表取締役社長：今泉智、以下「プロシップ」）のパッケージシステム「ProPlus（プロプラス）」^{※1} を、インターネットを活用したクラウド形式で提供することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

サービス名称は「ProPlus for C-x」とし、当社のクラウドサービス基盤を利用して、3 年間で 100 社以上への提供を目指します。

記

昨今の目まぐるしく変化する会計・税制改正等の環境の変化や内部統制の必要性等から、企業内の資産管理への対応はますます煩雑さを増しております。

このような状況下、当社は、資産（＝モノ）の管理に着目したサービスの拡充に注力し、2008 年の J-SOX 法や新リース会計基準の施行に前後して、内部統制体制の構築を支援する統合型資産管理サービス「C-x」をクラウドサービスとして提供してまいりました。

今般、プロシップとの協業により、企業の固定資産やリース資産に対し「C-x」で実現する現場部門による現物資産管理と、「ProPlus」のクラウドサービスで実現する企業の会計処理に必須の減価償却費計算やリース会計処理等の資産会計管理を、相互に連携したワンストップ・サービスとして提供できるようになります。お客様は、資産管理業務の効率化・一元化や、会計制度変更への柔軟且つスピーディな対応により、固定資産、リース資産を問わず企業資産のトータルな管理のシステムアウトソースが可能となります。

更にこれらのサービスを当社にアウトソースすることで、システム保有に伴う様々な運用リスク・作業負担も軽減します。

- (1) 将来予想される会計・税制改正への迅速且つ効率的な対応。
- (2) バックアップやハード・ソフトウェアの保守・メンテ等のシステム運用業務の削減。
- (3) システム（ハードウェア・ソフトウェア）の陳腐化リスクの削減。
- (4) 災害等におけるシステムダウンリスク等の軽減。

^{※1} ProPlus は企業の経理部門が必要な固定資産・リース資産に関する税務・会計管理システムに特化したパッケージ製品であり、固定資産管理分野ではトップシェアを誇っております。業種に偏ることなく上場企業を中心に 3,200 社以上に利用されております。

【クラウドサービスの概要】

(1) サービス名称

P r o P l u s F o r C - x

(2) サービス内容

- ・ 固定資産会計サービス
- ・ リース資産会計サービス
- ・ 建設仮勘定会計サービス
- ・ 契約・現物管理サービス

(3) サービス利用料

【料金体系】 初期導入料金＋月額利用料金

【利用料金】 初期導入料金：要件に応じて個別見積

月額利用料金：資産件数、利用 I D 数、ディスク使用量等によって個別見積

(4) 提供開始予定

2011 年 10 月

以 上